

審議会等会議録

会議の名称	令和 5 年度 第 1 回加須市医療連携推進会議
開催日時	令和 5 年 7 月 13 日 (木) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 28 分
開催場所	加須保健センター 1 階 機能訓練室
議長氏名	加須医師会会長 福島 祐一
出席委員	<p>【1号委員】福島 祐一 (加須医師会会長) 武正 寿明 (加須医師会副会長) 中田 代助 (救急告示・中田病院院長) 長原 光 (救急告示・済生会加須病院院長)</p> <p>【2号委員】渡辺 英治 (加須市薬剤師会会長) 加茂 仁 (加須市薬剤師会会員)</p> <p>【3号委員】松永 勝也 (加須市健康医療部部長)</p>
欠席委員	【1号委員】湯橋 崇幸 (加須医師会副会長、救急告示・十善病院院長)
会議次第	<p>1 開会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 議題 (1)・加須市医療連携推進会議設置要綱 (2)・加須市地域医療ビジョン (令和 3 年 3 月) ・加須市地域医療ビジョン 令和 4 年度取組結果表 (3)・2022 年度版「加須市の健康指数」(出典:埼玉県) (4)・令和 5 年度 加須市医療連携推進会議スケジュール (案) 5 質疑応答 6 閉会</p>
会議資料の名称	<p>次第、加須市医療連携推進会議委員名簿</p> <p>【資料 1】加須市地域連携推進会議設置要綱</p> <p>【資料 2】加須市地域医療ビジョン (令和 3 年 3 月)</p> <p>【資料 3】加須市地域医療ビジョン 令和 4 年度取組結果表</p> <p>【資料 4】2022 年度版「加須市の健康指数」(出典:埼玉県)</p> <p>【資料 5】令和 5 年度 加須市医療連携推進会議スケジュール (案)</p>
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	1 名
説明者の職・氏名	加須市 健康医療部 健康医療推進課 課長・高瀬 郁子
事務局職員 職・氏名	加須市 健康医療部 健康医療推進課 主幹・横山 清治 主査・堀口 雅人 主査・小林 正樹
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記載 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局（横山）	1 開会
角田市長	2 委嘱状交付
	福島委員、武正委員、中田委員、長原委員、渡辺委員、加茂委員
角田市長	3 市長あいさつ
角田市長	正・副会長の互選
	会長（議長）に、加須医師会長の福島委員を決定
	副会長に、加須市薬剤師会の渡辺委員を決定
福島会長	会長あいさつ
渡辺副会長	副会長あいさつ
	（市長退席）
事務局（高瀬）	4 議題
	(1) 加須市地域連携推進会議設置要綱
	(2) 加須市地域医療ビジョン（令和3年3月）、令和4年度取組結果表、
	(3) 2022年度版「加須市の健康指数」（出典：埼玉県）
	(4) 令和5年度 加須市医療連携推進会議スケジュール（案）
	資料に基づき説明
福島会長	5 質疑応答
	加須市は、令和4年度のがん検診事業の評価で、県内8位となって、県から400
	万円の交付金をいただいたとあるが、これは行政と医師会が受診しやすい体制を整
	えてきた成果である。
	加須市の胃がん検診の自費負担は、県内で一番高い。受診率アップのためにも自
	費負担を軽減し、受診率アップを図るべきである。
長原委員	資料4の最終ページ、加須市総数の標準化死亡比で急性心筋梗塞が極端に突出し
	て高いが、これは何か理由があるか。救命率が低いのか。件数が多いのか。
福島会長	特定健診の特徴でいうと、糖尿が原因ではないだろうか。羽生市と加須市で、埼
	玉県で上位を争うぐらい、糖尿病予備軍が多い地域である。車社会でもあり、すぐ
	近くでも車を利用するため、運動量も少ない。
事務局（高瀬）	福島会長のおっしゃったとおり、加須市は肥満の方や高血圧糖尿病が多いのと、
	加えてHDL40未満の方も多地域で、そういう傾向があると認識している。
中田委員	受診率アップについては、毎年、期限間際に検診の予約が殺到し、お断りするケ

福島会長	<p>ースが出ている。期限を年の前半、後半と2回設けるなど、調整できないだろうか。</p> <p>以前、行政が誕生日ごとに調整する方法をしていたが、事務が煩雑になるとの意見で、今の状態になっている。</p> <p>特定健診は、7、8月を強化月間とし、行政も色々対策を講じている。</p>
武正委員	<p>旧医療診断センターが土曜日に設けていたMRI、CTの予約について、済生会加須病院ではやらないのか。</p>
長原委員	<p>旧医療診断センターの土曜日予約は、件数が少なかったと聞いている。スタッフを配置する必要もあり、費用対効果を含めて考えたい。</p>
福島会長	<p>次の会議までに、旧医療診断センターの土曜日の実績を確認する。</p>
松永委員	<p>本会議は健診や医療サービスについてのご意見を伺う場でもある。例えば、近隣自治体で带状疱疹ワクチンの補助を始めたところがある。任意のワクチン接種に、どこまで補助するかなど、難しい判断があるので、委員皆さんのご意見を伺いたい。</p>
福島会長	<p>带状疱疹ワクチン補助は東京23区をはじめ、県内でも10か所の自治体が開始した。加須市も開始する時期にきているのではないか。</p> <p>生ワクチンと不活化ワクチンそれぞれ値段も異なる。接種率など考慮すると近隣の状況を調べてみるとよいのではないか。</p>
渡辺副会長	<p>現在、医薬品の供給は、東日本大震災時と同じ状況で、特に抗生剤が入手困難である。できるだけ必要な分を処方していただくよう、ご協力いただきたい。</p>
加茂委員	<p>埼玉県から重複多剤使用についての協力を求める通知がきている。医師によってまちまちで、難しいと思うが、ご協力をお願いしたい。</p>
福島会長	<p>極力必要な薬のみの処方をしているつもりだが、医師によって温度差があるかもしれない。個別で相談してほしい。</p>
事務局（横山）	<p>6 閉会 閉会を宣言</p>

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和5年7月19日

署名

福島 祐一